

やまが

令和2年7月1日(水) 第1号

〈学校教育目標〉



一人で歩める
共に歩める

保護者対象

令和2年度 鶴四中教育活動についてのアンケートまとめ (6月実施)



記述いただいたご意見・ご要望の概略を紹介します。

6月30日提出分まで。順不同。一部を除き常体(だ、である調)にそろえました。

<学習面>

- 初めてなので社会・英語の教材申し込み時に、事前の説明が欲しい。(1年生)
- 宿題の量が多すぎて家族の時間がない。家庭学習は必要なのか。(2年生)
- 数学の授業の組み分けがなくなり残念。どんどん進み理解できていない。(3年生)
- コロナ禍で、夏休みが短い分課題の量を考えて(少なくして)欲しい。通学カバンの中身が軽くなったのは良かった。(3年生)
- テスト前の学習する時間や質問をする機会を増やしてほしい。(3年生)
- 家庭学習の内容で、特に去年は半分やつつけてやっていた。ビッシリと書くよりは、内容重視で良いのではないか。(3年生)
- 闇雲に家庭学習を押し付けず、受験生でもあるので個々に必要な勉強ができるように任せてほしい。(3年生)

- ◇ 家庭学習で使用する教材の購入については、授業中に見本を示しながら教科担任が説明し、希望者へ紹介しています。不安に感じましたら担任にご一報ください。
- ◇ 家庭学習に関しては、個人差のある中で、最低限共通してやるべきことを示しています。自分で課題を見つけ、質と量を調整し、授業の復習や予習につなげられることが、理想の姿です。質問の機会も含めて、いつでもお気軽に相談してください。

<生活面>

- 休日中に何か起こった場合、担任への連絡ができない。(1年生)
- 全体的に学校生活の時間にゆとりがないのではないか。給食やスクールバスの時間など…。(2年生)
- 田川総体開催判断基準のプリントを見て、コロナウィルスにかかったら誹謗中傷があるのではないかという不安になる威圧感を感じた。子供達がプレッシャーを感じないように精神面への配慮をお願いします。(2年生)
- コロナへの対策を行っている中、子供たちの活動がのびのびとできる方法や子供たちが自ら考えて行動できる促しをお願いしたい。(2年生)
- 夏場の運動着登校で、朝肌寒いときは上着に長袖を着ることを認めてはどうか。

- 授業参観がなく、学級便りも少ないので、クラスや生徒の様子が全く分からない。学級メールの活用はできないのか。(1年生)
- 自転車の乗り方で、ヘルメットをしていない子が目立つので、各家庭の呼びかけや学校での指導をお願いしたい。(1年生)

- ◇ 昨年度、電話による連絡網は、最後まで回るまで時間がかかること、不在の際に何度も掛け直さなければならないこと、学校の電話は2回線を確認の際に不都合が生じること、などの反省が出されました。それをもとに、今年度から連絡網を作成せずに、今回の新型コロナウイルス対応や非常災害時の対応に関する連絡は、学校連絡メールを活用しています。
- ◇ 休日の部活動で急に連絡が必要な場合は、部ごとに連絡の方法を決めていますので、ご確認ください。
- ◇ 集団生活を行っていくうえで、時間で行動を律していくことは、必要不可欠です。本校でも限られた時間の中で、課外活動を含め、全生徒の可能性を伸ばしていけるよう計画し、日課表を決めています。
- ◇ コロナウィルス感染に対する不安や誹謗中傷に関しては、生徒一人ひとりが自分事としてとらえる必要があります。その意味でも、道徳の時間に全学年が共通の資料を使い、考えを深めることができました。先週配布した学習指導部の便りに感想が載せてあります。今後も、いじめの未然防止と同様に、繰り返し取り組んでいく課題と捉えています。
- ◇ 夏場の運動着登校は暑さへの対策であるため、登校時に寒と感じた場合は制服の着用をお願いします。尚、今後検討していきます。
- ◇ 今後、コロナウィルスの感染が収束に向かえば、密を回避し授業参観や懇談会等を行い直接、担任とお話する機会を持てる見込みです。それまでは、学校へ電話での連絡や7月の面談時にご相談ください。
- ◇ P T A総会資料でお知らせしたように、子供の命を守るため、今年度からP T Aで自転車乗車時のヘルメット着用が義務化されました。通学時、通学以外にかかわらず必ず着用することとなります。学校では、通学時や休日の放課後活動時にはヘルメット着用となります。地域での自転車乗車時のヘルメット着用については、家庭や地域での目配りと声かけをお願いいたします。
また、7月1日より県条例で義務化になる自転車保険についても、ご家庭で加入をお願いします。

お声をお寄せいただき、ありがとうございます。
全てを謙虚に受けとめ、今後に活かしていきます。

